

JAHIS医薬品マスタ(YJコードーレセ電算コード変換テーブル)のファイル仕様(テキストカンマ区切り, S-JIS)

番号	項目	データ型	備考
1	厚労省コード	文字型(半角12バイト)	厚生労働省が発表する薬価基準収載医薬品コード。
2	YJコード	文字型(半角12バイト)	本ファイルにおけるユニークコード(個別12桁コード)。
3	レセ電算コード	文字型(半角9バイト)	診療報酬情報提供サービスの医薬品マスタにおける「医薬品コード」。複数該当する品目では重複する場合あり。また、換算の概念が異なりかつ入力が不適と思われる品目にnullあり。
4	医薬品名称	文字型(全角可変長)	JAHIS医薬品マスタにおける医薬品名称。統一名称の場合は一般名称と同じ。 「電子処方箋対応YJコード医薬品名」と一致する。
5	一般名称	文字型(全角可変長)	JAHIS医薬品マスタにおける一般名称(※1)。
6	規格単位	文字型(全角可変長)	JAHIS医薬品マスタにおける規格単位(※1)。
7	製造販売承認取得会社	文字型(全角可変長)	JAHIS医薬品マスタにおける製造販売承認取得会社名(※1)。統一名称の場合はnull。
8	コピーフラグ	文字型(全角4バイト)	レセ電算コードを重複使用している場合はその属性(PC:統一名称のコードをコピー/CC:実在医薬品のコードをコピー)。それ以外はnull。
9	後発品フラグ	文字型(全角6バイト)	診療報酬上の後発品に該当する場合「後発品」。それ以外はnull。
10	向精神薬フラグ:抗不安薬	数値型	多剤投与の場合、処方箋料の算定に影響があると思われる向精神薬のうち、「抗不安薬」に分類されるものの参考値。対象の場合は一般名別に100番台の番号(※2)が入る。それ以外はnull。
11	向精神薬フラグ:睡眠薬	数値型	多剤投与の場合、処方箋料の算定に影響があると思われる向精神薬のうち、「睡眠薬」に分類されるものの参考値。対象の場合は一般名別に200番台の番号(※2)が入る。それ以外はnull。
12	向精神薬フラグ:抗うつ薬	数値型	多剤投与の場合、処方箋料の算定に影響があると思われる向精神薬のうち、「抗うつ薬」に分類されるものの参考値。対象の場合は一般名別に300番台の番号(※2)が入る。それ以外はnull。
13	向精神薬フラグ:抗精神病薬	数値型	多剤投与の場合、処方箋料の算定に影響があると思われる向精神薬のうち、「抗精神病薬」に分類されるものの参考値。対象の場合は一般名別に400番台(定型薬), 500番台(非定型薬)の番号(※2)が入る。それ以外はnull。

※1 一部外字等未変換

※2 各番号は、指定された一般名毎に一意となるよう付与